令和7年度 学力向上を図るための全体計画

- ○学校、地域の実態
- ○児童の実態
- ○地域の期待やねがい
- ○保護者の期待やねがい
- ○教職員の期待やねがい

各教科の指導の重点

【国語】音読や漢字練習、読書活動や短国の充実により、自分の考えを伝え合う力を高めるための指導の充実を図る。

【社会】地域社会から学ぶ体験的な学習や問題解決的な学習を 充実させ、学習内容の定着を図る。

【算数】ノート指導や自力解 決・検討場面を大切にし、思考 力・表現力を高める指導の充実 を図る。

【理科】観察・実験に重点を置き、主体的な学習を通して、基 礎基本の定着を図る。

【音楽】様々な音楽活動から基礎的な知識・技能を身に付け、 豊かな情操を養う。

【図画工作】造形活動の基礎的 な能力を育てる。

【家庭】個に応じた指導を工夫 し、日常生活に必要な基礎基本 の力の定着を図る。

【体育】運動を楽しむ活動やめあて達成に向け友達と関わりながら工夫して運動に取り組む活動を充実させ、運動に親しむ資質や能力を育てるとともに体力の向上を図る。

【外国語】英語によるコミュニケーションを図ろうとする態度を育み、コミュニケーションを図るための基礎的な技能を養う。

学校教育目標

一ともに生きる一

○かしこい子 ○やさしい子 ○たくましい子

○関係法令等

- ・日本国憲法
- ·教育基本法
- 学習指導要領等

学校経営方針(学力向上に関わる要点)

- ○基礎学力の確かな定着
 - ~主体的対話的で深い学び
- ○タブレット・ICT 機器の更なる活用・研究
- ○学びの多様化
 - ~個別最適な学びと協働的な学び
- ○教育活動の精選化・重点化
- ○保護者・地域の教育力の啓発

本校における「確かな学力」

- ○基礎的・基本的な学力の確実な定着 わかる授業、短国、算数
- ○学びに向かう力の育成

自ら学習計画を立てる授業、自らの学習 を点検、修正できる力を育てる

- ○ICT とノートの二刀流教育の推進
- ○分かりやすい板書、ICT 活用、ユニバーサル デザインの授業・環境づくり
- ○学校図書館の活用と読書活動の充実
- ○家庭学習を充実させる骨太の学び

生活指導の重点

- ・社会規範を守り、きまり 正しい生活ができるなど、 望ましい基本的生活習慣の 育成。
- ・自己の身を守るための適切な行動が取れる児童の育成
- ・児童相互の人権を尊重し合う人間関係の育成。

特別活動の指導の重点

- ・年齢や性別、意見の違い 等を理解した上で生かす人 間関係の形成。
- ・集団や社会に参画し、 様々な問題を主体的に解決 する態度の育成。
- ・現在および将来の自己の 生活の課題を発見し、より よく改善する能力の育成。

キャリア教育の重点

・自分の将来を見据え自ら学び続ける態度の形成。

外国語の指導の重点

- ・積極的にコミュニケ ーションをとろうとす る態度の育成。
- ・言語や文化について 体験的に理解を深め る。

「特別の教科 道徳」 の指導の重点

・自己の生き方について考えを深め、深く感じたり考えたりする活動を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育成する。

総合的な学習の時間の重点

・探究的な見方・考え方を 働かせ、横断的・総合的な 学習を行うことを通して、 よりよく課題を解決し、自 己の生き方を考えていくた めの資質・能力を育成す る。

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫・世界は大き数によれ

- ・基礎基本を徹底させ る指導方法を工夫して いく。
- ・体験的・問題解決的な学習を重視する。
- ・ユニバーサルデザインの視点をもって、教材教具・指導法の工夫や整備、タブレットやICTを活用し、学習環境の充実を図る。
- 教育課程編成上の工夫
- ・学校行事の精選を図り、授業時数の確保に 努める。
- ・「短国」を設定し、読み書きの力を定着させ
- ・算数科の習熟度別授 業を中心に、個に応じ た指導の充実を図る。

校内の研究や研修の工夫

- ・「考えを共有し、比較・ 分類・精査することを通 して自分の考えを深め られる児童の育成」を研 究主題に設定し、授業研 究や研修を通して、指導 の工夫を追及していく。
- ・講演会や研修の機会を 増やし、知識や技術の向 上に努める。
- ・教科担任制の実施・改善を図る。

評価活動の工夫

- ・児童の学習に対する 意欲喚起や学習方法の 改善につながるよう に、指導と評価の一体 化を図る。
- ・学びを振り返ることができるノート指導など、学び方を明確にすることで学力の向上を図る。

家庭や地域社会との連携の工夫

- ・教育活動を積極的に 公開し、保護者や地域 と連携を図るととも に、学校教育への理解 と協力を求める。
- ・学校評議員制度を活 用し、教育活動の充実 に向けた意見を取り入 れる。